

令和4年10月4日

保護者のみなさま

岡崎市立山中小学校
校長 保田 眞美

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について

弾道ミサイルが愛知県に飛来する可能性がある場合、政府は、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）により、緊急情報を伝達します。Ｊアラートを使用すると、防災ラジオに警報が流れる他、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信されます。

その際の行動について、裏面の文書が内閣官房国民保護ポータルサイトに掲載されていますので、ご確認をお願いします。（<http://www.kokuminhogo.go.jp/>）

なお、始業前、登下校時、在校時に、弾道ミサイル落下の可能性を知らせる緊急情報が流れた場合、国より示された内容（裏面）を参考にして、下記のように対応するよう指導しますのでよろしくお願いいたします。

記

- 1 始業前にＪアラートが発動された場合
 - ・自宅で待機し、政府発表による安全の確認がとれた後、登校する。
- 2 登下校時にＪアラートが発動されたことがわかった場合
 - ・建物の中や地下に避難し、安全を確認できるまで待機する。
（鉄筋コンクリートでできた建物がよい。）
（建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。）
 - ・避難先で安全を確認した後は、登校途中の場合は速やかに登校を、下校途中の場合は下校をする。
- 3 在校時にＪアラートが発動された場合
 - ・安全を確認できるまでは、校舎内で待機する。
 - ・安全を確認した後は、通常通りに日課を進める。



弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動

②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
[@Kantei_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)



Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中か
地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

近くに
ミサイル
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。